

一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会 会報

静脇技工ユース

第 425 号

発行所 / (一社) 静臨技渉外広報部 〒422-8062 静岡市駿河区稲川 1-1-15 ヴィラセーユー稲川 207 TEL.054(287)6337 FAX.054(287)4113

発行者/羽切 政仁 編集責任者/髙橋 詩帆 発行日/2025年8月1日

8月号の内容



- ◆ 熱中症について学ぼう
- ◆ 会員投稿
- ◆ 静臨技学術部より重要なお知らせ
- ◆ 臨床検査関連研修会
- ◆ 行事予定

P1-2

Р3

F 9

P4

P5-9

P10

熱中症について学ぼう

地球温暖化の影響もあり、連日の猛暑による熱中症がニュースに取り上げられています。

熱中症とは、高温多湿な環境に、私たちの身体が適応できないことで生じるさまざまな症状の総称であり、発汗による体温調節等が うまく働かず、体内に熱がこもった状態をさします。

熱中症は屋外だけでなく室内で何もしていないときでも 発症し、場合によっては死亡することもあります。

予防・対策としての正しい知識を身につけ、 体調の変化 に気をつけるとともに、 周囲にも気を配り、 熱中症に よる健康被害を防ぐことが大切です。

症状としては以下のものがあげられ、症状が出たら、 熱中症にかかっている危険性があり、適正な対応や処置 が必要です。

①めまい ②筋肉痛や筋肉のけいれん ③吐き気や体のだるさ ④異常な発汗 ⑤顔のほてりや体温の上昇 ⑥呼びかけに無反応 ⑦歩行が困難 ⑧水分補給が困難



熱中症が疑われたら・・・

- ①迅速に医療機関に相談、または救急車を呼ぶ
- ② 涼しい場所へ移動する。
- ③ 衣服を緩め、体を冷やし体温を下げる。
- ④ 塩分や水分を補給する。(吐き気や意識がない場合は無理やり行わない。)

熱中症はだれにでも発症する可能性がありますが、 特に注意が必要な方として

小児や高齢者、身体に障害がある方があげられます。

小児は体温の調節能力が十分に発達しておらず、高齢者は暑さや水分不足に対する感覚機能や体の調整機能も低下していることがあります。また障害のある方は自ら症状を訴えられない場合があるので特に注意や配慮が必要です。

まだまだこれからも猛暑日、真夏日が続くことが予 想されます。会員の皆様においても

十分に注意し夏を乗り切りましょう!!



熱中症診療ガイドライン 2024

日本救急医学会

熱中症診療ガイドライン

2024





パパ育休を取得して

匿名希望

今回、第一子が産まれて約4週間の育児休暇を取得したのでこの場をかりて感想など話していこうと思います。

1日中、妻と子どもと3人で家にいるので、日々の成長を実際に近くで見られることがとても良かったです。

次に一番必要だと思ったのは、体力です。数時間おきのミルク、おむつ替えはもちろんですが、合間には 自分たちの食事の支度、洗濯や掃除、食材等の買い出し、沐浴などと、1日が目まぐるしく過ぎていきま す。そのためなかなかまとめて休める時間が取れませんでした。男性は普段から家事に積極的に参加して おくことをお勧めします。

ここで育休中にあったエピソードについて話します。オムツ替えの時に浣腸をしようと思い、綿棒で刺激

をしたら、凄い勢いでうんこが飛び出してきました。下に引いてあったタオルは勿論、自分の上着、ズボンともにうんこまみれになり大惨事でした。ちょうど妻が買い物から帰ってきた直後だったのですぐに綺麗にすることができましたが、帰って来なかったらさらに大変な事になっていたと思います。

最後に、これからは仕事と育児の両立を頑張っていこうと 思います。頑張って一緒に育児をしてくれる妻には感謝で す。4週間という期間でしたが、大変だったこともありま すが、育児をすることでしか経験することのない喜びや楽 しみを経験し充実した育休でした。まだまだ男性職員の育



休は普及していませんが、家族や職場と相談しながら取得をおすすめします。

静臨技 学術部より重要なお知らせ

新システム「Menergia (メネルジア)」導入と説明について

この度、静臨技では研修会参加者(会員様)に便利なシステムを導入しました。

新システム名は「Menergia (メネルジア)」です!

(会員様側の導入メリット)

- ① オンラインで簡単決済 (クレジットカード支払いが可能となります!)
 - ※従来では研修会参加申込後の参加費振込は、金融機関 ATM などに足を運び入金していました。その際、手数料も自己負担で発生していました。クレジットカード払いの場合、手数料の発生がなくなります。
- ② 研修会参加領収書発行が任意で出力可能
 - ※Web 型研修会に参加し参加領収書を希望する場合、運営者側へ申し出る必要がありましたが、いつでも領収書ダウンロードが可能となります。
- ③ イベント参加履歴や開催予定の一元管理可能
 - ※参加予定イベントや研修会内容の確認がメネルジアマイページからすぐに閲覧可能です。

【重要!】 会員様向けシステム利用について

静臨技では6月以降開催案内する研修会から、順次新システム「メネルジア」を使用して 参ります。

会員様向けの研修会参加登録手順は、静臨技ホームページに掲載しますのでご参照ください。

なお、研修会参加申込についての手順等について、ご質問のある場合には下記連絡先へ ご連絡下さればご対応致します。

(連絡先)

静岡県臨床衛生検査技師会 学術部長 原 宜紀

Mail: kensa-hara.smz@shizuokakouseiren.jp

研修会終了報告

事業名	令和7年度 第1回生物化学分析部門研修会
開催日	2025年7月12日
会 場	静岡県立総合病院 つつじホール
参加人数	23 名
内容	セクション 1 では積水メディカル株式会社の高田様より、「採血管の取り扱いと検査値への影響について」というテーマでお話を頂いた。真空採血管の構造や種類の特徴をはじめ、標準採血法ガイドライン改正のポイントや採血手技による検査値に与える影響について詳しく学んだ。近年、分析装置の進歩により精度が向上し、検査前プロセスの重要性が高まっている。臨床検査技師が各検査プロセスを熟知し、特に検査前プロセスにおいて学び、日々アップデートし、それを多職種へ発信することはとても重要な使命であると考える。セクション 2 では部門員より、事前アンケートでいただいた質問を抽出し回答した。今回は新人目線の質問にフォーカスをし、採血手技や検査異常値、血清検体と血漿検体では検査値はどのように変わるのかなどルーチン業務に活かせるような回答が出来たのではないかと考える。今後はアンケートで得られた質問を参加者でディスカッションし、より印象に残る集合型研修会の開催をしていきたい。

令和7年度 第2回 臨床生理部門研修会

生涯教育研修・一般教育研修課程:専門教科 20 点

行事コード【250007925】

テーマ	心エコー図ハンズオンセミナー
開催日時	2025年9月6日(土) 10時00分 ~ 17時00分
会 場	静岡県男女共同参画センター あざれあ 4 F 第 2 研修室
内 容	昨年度に引き続き、今年度も心エコー図ハンズオンセミナーを開催します。装置1台で4人までのハンズオンセミナーで受講者全員が、プローブを長時間お持ちいただきます。初学者はもちろん後輩指導に携わっている方も大歓迎です。上手く画像が出せない・ 計測で悩んでいる方に描出のコツ、正確な計測法をお伝えします。また、ルーチンで何を診たらいいのか?基本的な心エコー検査の手順等もご紹介します。個別な相談も承ります。今回の使用機器は GE 社製 vivid E シリーズを予定しています。 募集人数:午前の部8名、午後の部8名 午前の部10:00~13:00 (9:50受付開始) 午後の部14:00~17:00 (13:50分受付開始) 講師:静岡県立総合病院 鈴木駿輔技師、 浜松医科大学附属病院 井上良太技師
備考	実技講習会なので動きやすい服装でご参加ください。 今回の講習会は静臨技会員・日臨技会員のみ参加可能です。
申込期間	2025年8月16日 ~ 2025年8月30日
申込定員	16 名
申込方法	 1) メネルジアシステムヘログインして事前参加登録をお願いします。 ※ メネルジアにログインし新規登録を行って下さい。 ※ 操作法については静臨技 HP をご参照ください。 2) 下記イベント URL から参加申し込みを行って下さい。
イベント URL	https://event.menergia.jp/events/01JXBH2PH9Y9X7YAG95PYYJJXV
受講料	静臨技会員・日臨技会員 6,000 円
問い合わせ先	臨床生理部門 部門長 榊原康平 (島田市立総合医療センター) TEL: 0547-35-2111(内線 3180) E-mail: kouhei0423@yahoo.co.jp ※参加証明書の発行を希望される方は、研修会終了後 1 ヶ月以内にご連絡ください。
主催	一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会

令和7年度 日臨技中部圈支部研修会

「第31回 臨床微生物部門研修会」開催案内

主 催:(一社)日本臨床衛生検査技師会 中部圏支部

実務担当技師会:石川県臨床衛生検査技師会

【テーマ】『ICT、AST のチームメンバーとして活躍できる微生物検査技師になるために』

【日 時】令和7年10月12日(日)14:00~ 13日(祝)12:00

【場 所】石川県立中央病院 3階 会議室1 石川県金沢市鞍月東2丁目1番地

【定 員】80名

【受講料】会員、賛助会員 7,000円、非会員 10,000円

【日 程】

≪1日目≫ 10月12日(日)

13:30 受 付

14:00 開講式/オリエンテーション

14:15 講演1 『感染症医による臨床推論の進め方』

講師:金沢医科大学 臨床感染症学 飯沼 由嗣 先生

15:30 講演2 『微生物検査と臨床推論~君は微生物界のコナンになれるか?~』

講師:大阪大学 大学院医学系研究科/医学部附属病院 山本 剛 先生

16:45 お知らせ

≪2日目≫ 10月13日(祝)

8:30 受付

9:00 講演3 『知って得する抗菌薬の知識』

講師:金沢大学附属病院 薬剤部 東 昴翔 先生

10:00 講演 4 『ICT ラウンドにおける観察ポイント』

講師:浅ノ川総合病院 感染管理部 感染対策室 江波 麻貴 先生

11:00 休憩

11:15 ケースカンファレンス

『研修の集大成!明日から使えるか!?スキルチェック』

12:00 閉講式

申し込み締め切りは 令和7年9月10日(水)です。

注意

宿泊の手配は、参加者各自でお願い致します。

【アクセス】



《金沢駅からバスをご利用の方》

- ▶ 金沢駅金沢港口(西口)バス停留所「6」番のりばから北鉄バス「中央病院」行きで約10分 ※「県庁前」行き、「工場試験場」行きにも中央病院を経由する便があります。
- ▶ 金沢駅金沢港口(西口)バス停留所「6」番のりばから北鉄バス「県庁前」行きで約10分、県庁前から徒歩5分

《金沢駅からタクシーをご利用の方》

▶ 金沢駅金沢港口タクシーのりばから約5分

《マイカーをご利用の方》

▶ 北陸自動車道「金沢西インター」または「金沢東インター」から国道8号経由で約10分

【参加申し込み方法】

1、日臨技会員の方

日臨技ホームページから、「会員専用ページ」にログインし、お申込みください。

2、非会員の方

下記の 1)~7)を列記し研修会事務局までメールにて申し込みをして下さい 1)所属県名 2)漢字氏名(ふりがな) 3)施設名 4)所属部署 5)施設住所 6)電話番号 7)連絡メールアドレス

【申込期間】令和7年7月1日~令和7年9月10日

研修会事務局

〒920-8621 石川県金沢市小坂町中 83 番地 浅ノ川総合病院 中央検査部 片山 雪絵

Tel: 076-252-2101 (内線 2255)

mai: y-katayama@asanogawa-gh.or.jp

2025 年 8~10 月の行事予定

2025年

8月

2日(土) 第2回 輸血・細胞治療部門研修会 : あざれあ

9月

3日(水)第2回 静岡県臨床検査精度管理委員会: Web 開催6日(土)第2回 臨床生理部門研修会: あざれあ

19日(金) 第3回 理事会 : 静臨技事務所

27日(土) 検査と健康展:エスハ゜ルスト゛リームフ゜ラサ゛

10月

11日(土) 伊豆市社会福祉大会 : 修善寺生きいきプラザ

29 (水) 第84回日本公衆衛生学会総会 : グランシップ

~31(金)

☆ 会員投稿募集 ☆

技師会では会員の皆様の原稿を募集しています。ジャンル等は問いません。

※採用された方には粗品を進呈いたします。

ご意見・ご要望・情報等もお待ちしております。

渉外広報部(編集責任者)高橋詩帆まで。E-mail: kensaka.kna@shizuokakouseiren.jp 本報をホームページに掲載しましたので是非ご覧ください。

☆求人情報☆

(一社) 静岡県臨床衛生検査技師会では、ホームページに求人情報の掲載を行っています。

求人情報掲載の申し込み方法等のお問い合わせ先

〒438-8550 磐田市大久保 512-3 磐田市立総合病院 久留島幸路まで。

E-mail: osigoto@samt.or.jp

TEL: 0538-38-5000

情報変更の手続き等について

新入会登録や、会員情報・登録施設情報(名称・連絡先)に変更がある場合、日臨技へ申請をお願いします。(日臨技 HP; 入会・退会・会員情報の変更参照)

責任者・連絡責任者・施設連絡用 E-mail アドレスを登録・変更する場合、静臨技事務所へ連絡をお願いします。 (静臨技 Ⅲ; 各種申請書を参照)

静臨技賛助会員入会申請 や、**賛助会員情報**(担当者・連絡先)に変更がある場合、**静臨技事務所**へ連絡をお願いします。(静臨技 IIP;賛助会員のご紹介ページの賛助会員登録申請書を参照)

お問い合わせ先: (一社) 日本臨床衛生検査技師会 http://www.jamt.or.jp/

(一社) 静岡県臨床衛生検査技師会(担当:組織部)

TEL: 054-287-6337 FAX: 054-287-4113 E-mail: samtjim@samt.or.jp

2025年8月吉日

編集後記皆さま、お疲れ様です。北海道が38度と聞いてびっくりしております。デジャブのような感じがして、昨年8月号の編集後記を読み返したら、静岡市が40度と書いていました。私の子供のころは、7月の体育の時間はプールがまだ寒く唇が紫でぶるぶる震え、早く8月にならないかと夏を待ち望んでいました。今は梅雨から夏のようですね。メダ活も二年目に入り、品種も桶の数も増えました。玄関先には金魚も迎え、ガーデニングも追加して、朝晩のメダカと金魚の餌やりと、夕方の花への水やり。休みの日は、コツコツ桶の水替え、花の切り戻しとジャングルの様な雑草とり・・・雨が降ると、雑草が伸びるのです、ほんとに伸びるのです。動画サイトで三大雑草と言われている、ドクダミ・スギナ・ヤブガラシ、すべて揃っています。ドクダミは暑くて勢いは収まりましたが、ヤブガラシが可愛いお花に巻きつき、締めあげています。とりとめのない事を書いていますが(いつもですね)汗をぽたぽた垂らしながら、元気に自分の時間を楽しんでいます。熱中症に気を付けながら!

(髙橋)